



※ご記入もれ等がある場合は、再度ご提出をお願いすることがございます。

018732508

【記入例】個人のお客さま情報確認書(1枚目)

琉球銀行

1/2枚目

お客様情報確認書			
<small>*ボールペンでご記入ください。 [個人のお客さま用] 住所・氏名等の諸変更、口座解約等は別途お手続きが必要です。</small>			
ご記入日	西暦 ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日		
お名前・ご住所に変更がある方は、「変更がある場合」欄のご記入をお願いします。			
お名前 NAME	琉銀 太郎（銀行届出名義が印字されます）		
変更がある場合 ※変更箇所以外も正しく記入ください。	フリガナ	アルファベット名 PRINT NAME	
ご住所 ADDRESS	〒990-0000 沖縄県○○○○（銀行届出住所が印字されます）		
変更がある場合 ※変更箇所以外も正しく記入ください。	〒	一	アルファベットのお名前のない方は、本欄の記入は不要です。
生年月日 DATE OF BIRTH 必ずご記入ください。	西暦 ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日		
固定電話番号	○○○ - ○○○ - ○○○○	携帯電話番号	○○○ - ○○○○ - ○○○○
勤務先・就学先	フリガナ カブシキガイシャリュウギンコウ 株式会社琉球銀行		
勤務先・就学先 電話番号	○○○ - ○○○ - ○○○○		
(1)ご職業をご記入ください。 *その他を選ばれた場合は、内容を50字以内でカッコ内に必ずご記入ください。			
ご職業	ロード記入欄 04 01:会社役員・団体役員 02:会社員・団体職員 03:公務員 05:パート・アルバイト 06:派遣・嘱託・契約社員 07:主婦・主夫 08:年金受給者 09:学生 10:退職された方・無職の方 49:その他()		
(2)上記(1) [個人事業主・自営業] を選択された方のみ、事業内容をご記入ください。			
ご職業等	ロード記入欄 58 51:製造業 52:建設業 53:情報通信業 54:運輸業 55:卸売業 56:小売業 57:サービス業 58:金融業、保険業 60:不動産業 61:農業 63:各種団体 68:マネション管理組合 70:鉱業 71:総合商社、貿易業 72:電気、ガス、水道業 73:教育、学習支援、医療、福祉、複合サービス業 74:コンサルティング業 75:貴金属、宝石商 76:廃棄物収集、処理業 77:資金業 78:漁業 80:郵便受け取り、電話サービス業 81:同上業 82:賃金移動業 83:リース業 84:暗号資産交換業者 85:バチンコ、スロット業 86:土業 87:古物商、オークション業、質屋、美術商 88:採石業、砂利採取業 89:インターネット付随サービス業 90:宿泊業		
99:その他()			
当行との主たるお取引目的をチェック☑ください。(最大3つ) <small>*99:その他を選ばれた場合は、内容を50字以内でカッコ内に必ずご記入ください。</small>			
お取引目的	ロード記入欄 主な目的 01:生計費決済 02:事業費決済 03:給与受取 04:年金受取 05:送り 06:貯蓄 07:資産運用 08:融資返済用口座 09:外国為替取引 99:その他()		
ご年収	ロード記入欄 02 01:なし 02:500万円未満 03:1,000万円未満 04:1,000万円以上		
金融資産	ロード記入欄 03 01:なし 02:500万円未満 03:1,000万円未満 04:1,000万円以上		
次ページへ続く			
訂正する場合は、 二重線で消してください。 (例) 123			

ご投函日ではなく、アンケートの記入日をご記入ください。

アルファベット名は外国籍の方のみご記入ください。

印字されている内容に変更がある場合は、変更後欄に現在の情報をご記入ください。
(別途銀行所定の変更手続きをお願いいたします。)

固定電話番号・携帯電話番号のどちらかは必ずご記入ください。

赤枠に該当する方は該当する番号を枠内にご記入ください。

[99:その他]をお選びいただいた場合は、内容を50文字以内でご記入ください。
(以下も同様にお願いします。)

当行との主なお取引目的に☑ください。(最大3つ)

次ページへアンケートが続きますのでご確認ください。

品質管理用

※ご記入もれ等がある場合は、再度ご提出をお願いすることがございます。

【記入例】個人のお客さま情報確認書(2枚目)

琉球銀行

2/2枚目

お客さま情報確認書

P E外
P国
s

外国PEPs(重要な公的地位にある者)に該当しますか。※外国PEPs…下記説明文参照

1: 該当しない (該当する方の職務をご記入ください。
 2: 該当する

「外国の重要な地位にある方」は、以下のいずれかに該当する方です。

①現在、外国において以下の重要な地位のいずれかにある方
ア.国家元首
イ.日本における内閣総理大臣、国務大臣(外務大臣・法務大臣等)、副大臣に相当する職
ウ.日本における衆議院議長、衆議院副議長、参議院議長、参議院副議長に相当する職
エ.日本における最高裁判所の裁判官に相当する職
オ.日本における特命全権大使、特命全権公使、特派大使、政府代表、全権委員に相当する職
カ.日本における統合幕僚長、統合幕僚副長、陸上幕僚長、陸上幕僚副長、海上幕僚長、海上幕僚副長、航空幕僚長、航空幕僚副長に相当する職
キ.中央銀行の役員
ク.予算について国会の議決を経るか、承認を受けなければならない法人(国営企業等)の役員

②過去に左記①ア~クのいずれかの地位にあった方
③左記①ア~ク、②のいずれかに該当する方の配偶者、父母、子、兄弟姉妹、配偶者の父母、配偶者の子(配偶者には事実婚を含みます。)
④法人の事業活動に支配的な影響力を持つ方が、左記①ア~ク、②、③のいずれかに該当する法人

制裁対象国とのお取引や資産がありますか。必ずチェックください。

1: いいえ
 2: はい ((はい)を選ばれた場合は、右記をご記入ください。)

取引や資産の内容等

制裁対象国 (主な制裁対象国を3つまで選択可) ※制裁対象国の国コードは下記をご参照ください。

国コード1 国コード2 国コード3

「制裁対象国コード」

●アフガニスタン(004) ●イラン・イスラム共和国(364) ●キューバ(192) ●クリミア(981)
●シリア・アラブ共和国(760) ●ペルルーシ(112) ●ミャンマー(104) ●朝鮮民主主義人民共和国(408)

外国送金を行っている(または予定している)方のみご記入ください。※その他を選ばれた場合は、内容を50字以内でカッコ内に必ずご記入ください。

送金の目的	資金を送金する場合	コード記入欄	01:ご家族への送金	02:学費支払	03:海外での資金運用
		03	04:商品購入代金支払	99:その他()	
資金を受取する場合	コード記入欄	05:ご家族からの送金受取	06:配当金・利金等受取	07:商品販売代金受取	
		99:その他()			
取引の頻度	コード記入欄	01:週に1回以上	02:2~3週間に1回くらい	03:月に1回くらい	
	04	04:2~3ヶ月に1回くらい	05:半年に1回くらい	06:1年に1回以下	
1回あたりの金額	コード記入欄	01:10万円以下	02:10万円超~100万円	03:100万円超~500万円	
	03	04:500万円超~1,000万円	05:1,000万円超~3,000万円	06:3,000万円超	
相手国	国コード1	8 4 0	国コード2	国コード3	(主な相手国を3つまで選択可) ※相手国の国コードは別紙をご参照ください。

国籍のいずれかにください。

国籍の国コードは別紙をご参照ください。

該当する番号を枠内にご記入ください。

国籍をチェックください。

1: 日本(④⑤⑥はご記入不要です) 2: 日本以外

上記の「2:日本以外」を選ばれた場合は④⑤⑥をご記入ください。

④国籍(国コード)	1 5 6	※国籍の国コードは別紙をご参照ください。	⑤在留期限	西暦 ○○○○年 ○○月 ○○日	
④在留資格等	5 3	01:外交 05:宗教 11:経営・管理 15:教育 19:興行 25:技能実習3号 30:研修 34:特定技能2号 35:永住者 54:永住者の配偶者等	02:公用 06:報道 12:法律・会計業務 16:技術・人文知識・国際業務 20:技能 27:文化活動 31:家族滞在 32:特定活動 51:永住者 55:定住者	03:教授 07:高度専門職1号 13:医療 17:企業内転勤 21:技能実習1号 28:短期滞在 33:特定技能1号 52:特別永住者 53:日本人の配偶者等	04:芸術 10:高度専門職2号 14:研究 18:介護 23:技能実習2号 29:留学 33:特定技能1号 53:日本人の配偶者等

訂正する場合は、二重線で消してください。(例) 123

品質管理用